

TR-I-0008

日本語品詞の分類

Classification of Japanese Parts of Speech

吉本 啓

Kei YOSHIMOTO

November, 1987

概要

日本語解析およびデータベース作成の基礎となる日本語品詞の分類法を提案する。従来の分類(いわゆる学校文法)になるべく沿いながらも、分類基準を明確化・合理化することを図っている。特に、話し言葉に類出する語の掲載と分類に留意した。

ATR Interpreting Telephony Research Laboratories
ATR 自動翻訳電話研究所

はじめに

ATR自動翻訳電話研究所での日本語解析およびデータ作成のために利用することを目的として、日本語の品詞を分類した。原則としては従来のいわゆる「学校文法」に従っているが、分類基準をできるかぎり明確化・合理化することを心掛けた。また、電話会話中に頻出する接続詞、間投詞、感動詞、終助詞の類はなるべく収録するように努めた。

便宜のために、巻末に活用表と単語索引を付けた。

目次

| | |
|-----------------|---|
| 1. 名詞 | 1 |
| 1-1. 固有名詞 | 1 |
| 1-2. 普通名詞 | 1 |
| 1-2-1. サ変名詞 | 1 |
| 1-2-2. 形容名詞 | 1 |
| 1-2-3. その他の普通名詞 | 1 |
| 1-3. 数詞 | 1 |
| 1-4. 代名詞 | 1 |
| 2. 動詞 | 2 |
| 2-1. 本動詞 | 2 |
| 2-2. 補助動詞 | 3 |
| 3. 形容詞 | 4 |
| 4. 副詞 | 5 |
| 5. 連体詞 | 5 |
| 6. 接続詞 | 5 |
| 7. 間投詞 | 6 |
| 8. 感動詞 | 6 |
| 9. 助動詞 | 6 |
| 10. 助詞 | 7 |
| 10-1. 格助詞 | 7 |
| 10-2. 準体助詞 | 7 |
| 10-3. 係助詞 | 7 |
| 10-4. 副助詞 | 8 |

| | | |
|------------|-------|----|
| 10-5. 並立助詞 | | 8 |
| 10-6. 接統助詞 | | 8 |
| 10-7. 終助詞 | | 8 |
| 11. 接頭辭 | | 8 |
| 12. 接尾辭 | | 8 |
| 付録 活用表 | | 10 |
| 索引 | | 15 |

1. 名詞

認定基準

自立語。活用しない。格助詞「ガ」を付けて文の主語になる。

1-1. 固有名詞

指示対象が1つだけの名詞。典型的には地名及び人名。

(例) 大阪、森鷗外、源氏物語、ATR自動翻訳電話研究所。

1-2. 普通名詞

同一種類の事物に通じて用いられる名称。

(例) 山、林檎、平和。

1-2-1. サ変名詞

「スル」をつけてサ変動詞となるもの。いわゆるサ変動詞自体はサ変名詞プラス補助動詞「スル」とする。

1-2-2. 形容名詞

「ダ」「タル」をつけて形容動詞となりうる名詞。いわゆる形容動詞は形容名詞プラス助動詞「ダ」とする。

1-2-3. その他の普通名詞

サ変名詞以外の普通名詞。単に「名詞」とラベルづけする。

1-3. 数詞

数や量、または順序を表す名詞。

(例) 一、三ツ、五匹、六時、八番。

「ツ」「匹」「時」「番」といった接尾辞(助数辞と呼ぶ)を伴って表れることが多い。例えば、「八番」については、八=数詞、番=助数辞、というラベル付けをする。但し、「八番」自体も数詞である。「五千六百二十」のような例は全体で一つの数詞とする。「二十(はたち)」、「一日(ついたち)」など分けられないものについては全体で数詞として扱う。

1-4. 代名詞

名称を直接言わずに、「指示」を行う語。話し手・書き手および聞き手・読み手の存在する場によって、指示する対象が異なる。

(例) ワタシ、キミ、自分、コレ/ソレ/アレ/ドレ、ココ/ソコ/アソコ/ドコ、コチラ/ソチラ/アチラ/ドチラ。

ただし、コノ/ソノ/アノ/ドノ、コンナ/ソンナ/アンナ/ドンナは連体詞、コウ/ソウ/アア/ドウは副詞である。

(注1) 複合名詞は名詞のラベル付けをする以外に形態素への分解も行うべきだが、現状ではそこまで行わない。但し、接頭辞・接尾辞はその旨ラベル付けする。

(11・12参照のこと)

(注2) 形式名詞について

形式名詞を普通名詞の下位分類として別に立てるべきであるが、両者の区別は形態素解析の段階では無理なので、敢えて区別しなかった。

但し、ここで形式名詞とは、実質的な意味を表すというよりは、従属文を受けて名詞句を構成する主名詞として文法的な役割を果たす名詞。この場合の従属文と主名詞との関係は、通常の関係節(例、太郎が昨日買った林檎)のように従属文の中に主名詞を再現できるものではなく、また日本語特有のある種の関係節におけるように主名詞が関係節の意味的内容そのものを表す(例、コーヒーを入れるにおいて目がさめた)のでもない。形式名詞には、

相対的な関係を表すもの(前、アト、ウシロ、次、以後、翌日、翌年、先、間、途中、最中、上、下、右、左、東、西、南、北、ソバ、横、隣、近ク、傍ラ、マワリ、外、中、内、半分、一部、余り、以上、以下、答エ、返事、反動、結果)

関係節または「名詞 + ノ + 形式名詞」の形で使われ、全体が副詞句として用いられるか、または述語句の一部として法情報を表すために専ら用いられ、名詞としての実質的な意義が希薄なもの(時、頃、度、場合、タメ、セイ、ユエ、オカゲ、ワケ、アゲク、トコロ、通り、様子、気、感ジ、ツモリ、ハズ、ホウ、モノ、コト)の2種がある。

2. 動詞

認定基準

自立語。活用する。言い切る形は五十音図のウ段の音で終る。述語になる。事物の動作、作用、存在を表す。

2-1. 本動詞

補助動詞以外の動詞。

(例) 置ク、走ル、見ル、アル。

(注1) サ変動詞については、前に述べたように、「サ変名詞+補助動詞スル」とする。ただし、「愛スル」「信ズル」など、「…スル→…ハシナイ」の形に言

い換えられず、そのため「サ変名詞+補助動詞スル」と認めがたいものについてはサ変動詞とラベルづけする。

(注2) いわゆる可能動詞は五段動詞の語幹に接尾辞 -eru を添えて可能の意味を表すもので、本動詞の一部とする。

(例) 読メル、書ケル、行ケル。

上一段・下一段・カ変の動詞は本来助動詞「ラレル」が添えられて可能の意味を表したが、これらの可能動詞も現在の用法としては認める。(例、見レル、着レル、来レル)

2-2. 補助動詞

動詞本来の意味が薄れ、他の動詞に付いて付屬的な意味を表す動詞。

- (1) 「動詞 + テ」「助動詞 + テ」に続くもの。(例、冷蔵庫ニビールヲ入レテオク)
- (2) 動詞の連用形に続いて意味を添えるもの。(例、本ヲ読ミハジメル)
- (3) 否定の助動詞などを伴って代動詞として用いられる「スル」。(例、考エモシナイ) この場合、動詞以外に、サ変名詞にも後続しうる。(例、謝罪モシナイ)
- (4) その他様々な形で敬語として用いられるものがある。(例、オ書キニナル、オ書キナサル)

(1) の例

イル、アル、オク、イク、クル、ミル、クレル、クダサル、ヤル、アゲル、サシアゲル、モラウ、イタダク。

(2) の例

-アガル、-アゲル、-オトス、-ツク、-ツケル、-コム、-コメル、-ダス、-デル、-イル、-イレル、-マワル、-マワス、-ワタル、-ワタス、-カカル、-カケル、-カエル、-カエス、アウ、-アワセル。(以上、方向性に関するもの)

-アガル、-アゲル、-ツケル、-コム、-イル、-カエル、-ハテル、-タツ、-ダテル、-キル、-ヌク、-ツクス、-マクル。(以上、程度の強調に関するもの)

-アヤマル、-ソンジル、-ソコナウ、-ソコネル、-マチガウ、-マチガエル、-チガエル、-チガウ、-オトス、-ワスレル、-ノコス、-アグム、-アグネル、-ソビレル、-シブル、-カネル、-スギル、-スゴス、-タリル、-ウル。(以上、成否・過不足に関するもの)

-ハジメル、-ダス、-ソメル、-カカル、-カケル、-ツツケル、-オワル、-オエル、-アガル、-アゲル、-ヌク、-トオス、-キル、-ナオス、-ツケル、-ナレル。(以上、アスペクトに関するもの)

(4) の例

オ会イニナル、オ選ビナサル、オ書キクダサル、オ配リスル、オ探シ申シア
ゲル、オ取りイタダク、オ乗りネガウ、オ会イイタシマス。

(1)の「クレル」、(1)(4)の「クダサル」、(4)の「ナサル」の命令形は不規則である。それぞれ、「クレ」「クダサイ」「ナサイ」となる。

3. 形容詞

認定基準

自立語。活用する。言い切る形は五十音図のイ段の音で終る。述語になる。事物の性質や状態を表す。

(例) 美シイ、可愛イ、大キイ。

問題点

動詞を否定する「ナイ」が助動詞であるのに対し、形容詞を否定する「ナイ」は単独で文節を構成することが出来ることから(形容詞と「ナイ」の間に「ハ」「モ」を挿入することができる)形容詞であると伝統的にはされてきた。しかし、ここでは助動詞に含めておく。

(注) いわゆる形容動詞は認めない。形容名詞+ダ/ト(助動詞)と考える。助動詞として「ダ」が後続するダナニ型形容名詞と、「ト」が後続する(言いきる形が普通はなく、連体形が「タル」、連用形が「ト」で終る)タルト型形容名詞とがある。ダナニ型形容名詞とタルト型形容名詞を兼ねるものもある。

(例) ダナニ型形容名詞…キレイダ、簡単ダ、可能ダ、同ジダ。

タルト型形容名詞…堂々タル、確固タル、整然タル、洋々タル。

連体修飾の形にした場合、「…ナ」となるものを「形容名詞+ダ」、「…ノ」となるものを「(ただの)名詞+ダ」とする。2つの「ダ」は異なる語とする。「元気ダ、達者ダ、確カダ、確実ダ、親切ダ、有名ダ」は形容名詞、「病気ダ、本当ダ、真実ダ、嘘ダ、虚偽ダ、無名ダ」はただの名詞である。但し、「元気のもと」「親切の押し売り」とも言うので、その場合は「元気」「親切」はただの名詞である。「奇麗ダ」「同ジダ」の「奇麗」「同ジ」は独立した名詞としての用法はないが、一応形容名詞としておく。

4. 副詞

認定基準

自立語。活用しない。用言を修飾する。用法によって、次の3つに分類される。但し、品詞分類の下区分としては採用しない。例とともに挙げる。

(1) 情態副詞

動作の行われる様子がどの様であることを表す。

サット、ムツリ、ガラリト、マスマス、ハルバル、コウ、ソウ、シイテ、カエッテ、一向、早速。

(2) 程度副詞

情態を表す語の上にあって、その情態がどの程度であることを表す。

カナリ、ズット、スコシ、モット、タイヘン、チョット。

(3) 叙述副詞(陳述副詞)

用言の叙述の仕方を修飾する。特定の形式の述語に呼応する。(例、モシ…バ、オソラク…ダロウ)

モシ、タトイ、万一、オソラク、タブン、スコシモ、オサオサ、マサカ、ヨモヤ、決シテ、チョウド、マルデ、ゼヒ、ドウカ、ドウゾ、ナゼ、ドウシテ、イッタイ、必ズ、キット、マサニ。

5. 連体詞

認定基準

自立語。活用しない。単独で連体修飾語としてだけ用いられる。

(例) コノ/ソノ/アノ/ドノ、コンナ/ソンナ/アンナ/ドンナ、大キナ、小サナ、アラユル、イワユル、タイシタ、アル(例、アル人)、我ガ、トンダ。

6. 接続詞

認定基準

自立語。活用しない。主語・述語・修飾語のどれにもならない。文と文、句と句、語と語をつなぐ。

(例) ダカラ、ユエニ、ソコデ、シカシ、ケレドモ、ダガ、マタ、オヨビ、ソレカラ、ソシテ、スルト、コウシテ、ソノウエ、ソレニ、ナオ、ソレトモ、アルイハ、モシクハ、マタハ、ナイシハ、スナワチ、ツマリ、サテ、トコロデ、デハ、ダッテ、モットモ、タダシ。

7. 間投詞

認定基準

自立語。活用しない。主語・述語にならない。言いよどむ場合などに、文の中に挿入されて用いられる。間投詞を取り除いても文の文法性および意味には影響しない。

(例)ア、アー、アノー、エー、エツト、エーツト、ソノー、チョツト、デ、マア。

8. 感動詞

認定基準

自立語。活用しない。主語・述語にならない。感動・呼びかけ・応答・挨拶を表し、独立性がある。

(例)アア、アッ、オオ、オイ、ネエ、モシモシ、ヤア、イヤ、ハイ、イイエ、イエ、ウン、ヨイショ、ドッコイショ、オハヨウ、コンニチハ。

9. 助動詞

認定基準

付属語。活用する。用言にそえられる。但し、この基準で言えば活用しない「タ」は助詞となるはずだが、慣例に従って助動詞としておく。以下に列挙するもののみを助動詞と認める。

サセル…使役

「サセル」「セル」ともに同一の語で、後者は前者の、五段・サ変動詞接続における異形態^注とする。

(注) 異形態…同一の語が一定の環境で多少異なった形式として表れたもの。

ラレル…受身・可能・自発・尊敬

「ラレル」「レル」ともに同一の語で、後者は前者の、五段・サ変動詞接続における異形態とする。

ナイ…否定

タイ…希望

ラシイ…推定

ソウダ…様態・伝聞

ヨウダ…推量

ミタイダ…比喩・例示

ダ…断定

ダ…形容名詞に後接して、いわゆる形容動詞を構成。

マス…丁寧

デス…丁寧な断定。形容詞及びラシイにも付加され、その丁寧形を表す。

デス…形容名詞に後接する「ダ」の丁寧形。

ソウデス…「ソウダ」の丁寧形。

ヨウデス…「ヨウダ」の丁寧形。

ミタイデス…「ミタイダ」の丁寧形。

タ…過去・完了・存在

ヌ(ン)…否定

ヨウ…推量・意志

「ヨウ」「ウ」ともに同一の語で、後者は前者の、五段・サ変動詞における異形態とする。

マイ…否定の推量・否定の意志

10. 助詞

認定基準

付属語。活用しない。語と語の関係を示す。以下に列挙するもののみを助詞と認める。

10-1. 格助詞

名詞及び名詞句に後接して、それが他の語とどういう関係にあるかを示す。

ガ、ヲ、ニ、ト、ツテ、デ、カラ、ヨリ、マデ、ヘ、ノ。

「僕のはこれだ」等という場合の「ノ」は準体助詞とする。次の項を参照のこと。

10-2. 準体助詞

述語句や連体句を名詞化する働きを持つ「ノ」は準体助詞とする。

(例) 僕のはこれだ。

これは僕のだ。

きれいなのを下さい。

光っているのはなんだろう。

10-3. 係助詞

種々の語に後接して、それが文及び文章中で主題として働くことを示す。

ハ、モ、ツテ、ツタラ。

10-4. 副助詞

種々の語に後接して、様々の補助的な意味を添え、主として連用修飾語を作る。

コソ、サエ、スラ、ダツテ、バカリ、キリ、ダケ、ノミ、ホド、クライ(グライ)、ズツ、マデ、デモ、シカ、バカリ、ナド、等(トウ)、ナンテ、ナリ、ヤラ、カ(名詞または副詞に付加される場合。e.g. ダレカ、ナゼカ)

10-5. 並立助詞

種々の語に後接して、対等の名詞句・述語句を作る。

ト、ヤ、ヤラ、ナリ、タリ(ダリ)、ノ(e.g. 喜んだの、喜ばないの)、タノ(ダノ)、トカ。

10-6. 接続助詞

活用する語に付いて、その語と後にくる語との関係を示す。

バ、タラ、ナラ、モノナラ(モンナラ)、カラ、テ(デ)、ト、ナリ、ノデ、モノデ(モンデ)、ノニ、テモ(デモ)、トモ、タツテ(ダツテ)、トコロデ、ケレド(モ)、ケド(モ)、ガ、モノノ(モンノ)、モノヲ、トコロガ、ドコロカ、シ、ナガラ、ツツ、タリ(ダリ)。

10-7. 終助詞

文の終わりに位置して、話し手の気持ちを表す。

カ(用言に付加される場合)、ヤラ、ナ、ナア、ゾ、トモ、ヨ、ヤ、ワ、モノ(モン)、コト、ゼ、カシラ、ツケ、モノカ(モンカ)、ネ、ネエ、サ、ヨ、ノ。

ただし、「ノ」は「どこから来たの」のように単独で表れる場合のみ終助詞とする。「ノダ」「ノデス」「ノカ」という連鎖の中では準体助詞とする。

以下に述べるのは品詞ではない。単語の構成要素となる接辞である。

11. 接頭辞

他の基本となる構成要素に前接して単語を構成する造語成分。

オ-、ゴ-、マ-、ハツ-、新-、大-、総-、不-、無-、トリ-、ヒキ-。

12. 接尾辞

他の基本となる構成要素に後接して単語を構成する造語成分。意味を付け加えるだけで品詞を変えないものと、品詞を変えるものがある。

品詞を変えないもの

-sama、-san、-chan、-kun、-shi、-den、-tachi、-domo、-kata、-ra、-mai、-hon、-sanbon、-ban、-ya、-hito、-sei

品詞を変えるもの

サ(形容詞・形容動詞 → 名詞)

ガル(形容詞・形容動詞 → 動詞)

ラシイ、ツポイ(名詞 → 形容詞)

ツポイ、ヤスイ、ニクイ(動詞 → 形容詞)

的ダ(名詞 → 形容動詞)

動詞

| 種類 | 行名 | 例語 | 語幹 | 未然形 | 連用形 | 終止形 | 連体形 | 仮定形 | 命令形 |
|------------|----|-----|----|-------------|-----|-----|-----|-----|----------|
| 五段活用 | カ行 | 書く | か | か、こ | き、い | く | く | け | け |
| 下一段活用 | カ行 | 受ける | う | け | け | ける | ける | けれ | ける けよ |
| 上一段活用 | カ行 | 起きる | お | き | き | きる | きる | きれ | きる きよ |
| カ行 変格活用 | カ行 | 来る | | こ | き | くる | くる | くれ | こい |
| サ行 変格活用 | サ行 | する | | し せ さ | し | する | する | すれ | しろ せよ |

形容詞

| 種類 | 行名 | 例語 | 語幹 | 未然形 | 連用形 | 終止形 | 連体形 | 假定形 | 命令形 |
|----|----|----|----|-----|---------|-----|-----|-----|-----|
| | | よい | よ | かろ | かつ く | い | い | けれ | ○ |

助動詞

| 意味 | 基本形 | 未然形 | 連用形 | 終止形 | 連体形 | 假定形 | 命令形 | 活用型 |
|----------------|-----|-----|-------------|-----|-----|-----|------------|--------|
| 使役 | せる | せ | せ | せる | せる | せれ | せろ せよ | 下一段動詞型 |
| 〃 | させる | させ | させ | させる | させる | させれ | させろ させよ | 〃 |
| 受身・可能 自発・尊敬 | れる | れ | れ | れる | れる | れれ | れろ れよ | 〃 |
| 〃 | られる | られ | られ | られる | られる | られれ | られろ られよ | 〃 |
| 打消 | ない | なかる | なかつ なく | ない | ない | なけれ | ○ | 形容詞型 |
| 希望 | たい | たかる | たかつ たく | たい | たい | たけれ | ○ | 〃 |
| 推定 | らしい | ○ | らしかつ らしく | らしい | らしい | ○ | ○ | 〃 |
| 断定 | だ | だろ | だつ で | だ | ○ | なら | ○ | ダ型 |
| 「形容動詞」 を構成 | だ | だろ | だつ で | だ | な | なら | ○ | 〃 |

助動詞

| 意味 | 基本形 | 未然形 | 連用形 | 終止形 | 連体形 | 仮定形 | 命令形 | 活用型 |
|-----------------|------|-----------|-----------------------|------|--------|-------|----------|-------|
| 様態 | そうだ | そうだろ | そっだっ そっで そっに | そっだ | そっな | そっなら | ○ | 〃 |
| 伝聞 | そっだ | ○ | そっで | そっだ | ○ | ○ | ○ | 〃 |
| 推量 | ようだ | ようだろ | ようだっ ようで ように | ようだ | ような | ようなら | ○ | 〃 |
| 比喩・例示 | みたいだ | みたいだろ | みたいだっ みたいで みたいに | みたいだ | みたいな | みたいなら | ○ | 〃 |
| ていねい | ます | ませ ましよ | まし | ます | ます | ますれ | ませ まし | 特殊な活用 |
| ていねいな断定 | です | でしょ | でし | です | (です) | ○ | ○ | 〃 |
| 「形容動詞」を構成(ていねい) | です | でしょ | でし | です | (です) | ○ | ○ | 〃 |
| 様態(ていねい) | そうです | そうでしょ | そうでし | そうです | (そうです) | ○ | ○ | 〃 |
| 伝聞(ていねい) | そうです | そうでしょ | そうでし | そうです | (そうです) | ○ | ○ | 〃 |

助動詞

| 意味 | 基本形 | 未然形 | 連用形 | 終止形 | 連体形 | 假定形 | 命令形 | 活用型 |
|-----------------|-------|------------|-------|-------|---------|-----|-----|--------|
| 推量(ていねい) | ようです | ようでしょ | ようでし | ようです | (ようです) | ○ | ○ | 〃 |
| 比喩・例示 (ていねい) | みたいです | みたいで しょ | みたいでし | みたいです | (みたいです) | ○ | ○ | 〃 |
| 過去・完了・存在 | た | たろ | ○ | た | た | たら | ○ | 〃 |
| ぬ(ん) | ぬ(ん) | ○ | ず | ぬ(ん) | ぬ(ん) | ね | ○ | 〃 |
| 推量・意志 | う | ○ | ○ | う | (う) | ○ | ○ | 語形変化なし |
| 〃 | よう | ○ | ○ | よう | (よう) | ○ | ○ | 〃 |
| 打消の推量 | まい | ○ | ○ | まい | (まい) | ○ | ○ | 〃 |

索引

(あ)

ア- (間投詞) 6
アア (副詞) 2
ア (感動詞) 6
間 (名詞) 2
-アウ (補助動詞) 3
-アガル (補助動詞) 3
-アグネル (補助動詞) 3
-アグム (補助動詞) 3
-アゲル (補助動詞) 3
アゲク (名詞) 2
アソコ (代名詞) 1
アチラ (代名詞) 1
アッ (感動詞) 6
アト (名詞) 2
アノ (連体詞) 2
アノ (連体詞) 5
アノー (間投詞) 6
余リ (名詞) 2
-アヤマル (補助動詞) 3
アラユル (連体詞) 5
アル (動詞) 2
アル (補助動詞) 3
アル (連体詞) 5
アルイハ (接続詞) 5
アレ (代名詞) 1
-アワセル (補助動詞) 3
アンナ (連体詞) 2,5

(い)

イイエ (感動詞) 6
イエ (感動詞) 6
以下 (名詞) 2
イク (補助動詞) 3
以後 (名詞) 2
以上 (名詞) 2
行ケル (動詞) 3
イタシマス (補助動詞) 4
イタダク (補助動詞) 3
一向 (副詞) 5

イッタイ (副詞) 5
一部 (名詞) 2
イヤ (感動詞) 6
-イル (補助動詞) 3
-イレル (補助動詞) 3
イワユル (連体詞) 5

(う)

上 (名詞) 2
ウシロ (名詞) 2
嘘ダ (名詞+ダ) 4
内 (名詞) 2
-ウル (補助動詞) 3
ウン (感動詞) 6

(え)

エ- (間投詞) 6
エツト (間投詞) 6
エーツト (間投詞) 6

(お)

オ- (接頭辞) 8
オイ (感動詞) 6
-オエル (補助動詞) 3
オオ (感動詞) 6
大キイ (形容詞) 4
大キナ (連体詞) 5
オカゲ (名詞) 2
置ク (動詞) 2
オク (補助動詞) 3
オサオサ (副詞) 5
オソラク (副詞) 5
-オトス (補助動詞) 4
オハヨウ (感動詞) 6
オヨビ (接続詞) 5
-オワル (補助動詞) 3

(か)

カ (副助詞) 8
(ダレ)カ (副助詞) 8

(ナゼ)カ(副助詞) 8
カ(終助詞) 9
ガ(格助詞) 7
ガ(接続助詞) 8
カエツテ(副詞) 5
-カエル(補助動詞) 3
-カエス(補助動詞) 3
-カカル(補助動詞) 3
書ケル(動詞) 3
-カケル(補助動詞) 3
カシラ(終助詞) 8
-ガタ(接尾辞) 9
傍ラ(名詞) 2
確固タル(形容名詞) 4
必ズ(副詞) 5
カナリ(副詞) 5
-カネル(補助動詞) 3
可能ダ(形容名詞) 4
カラ(格助詞) 7
カラ(接続助詞) 8
ガラリト(副詞) 5
ガル(接尾辞) 9

(き)

気(名詞) 2
北(名詞) 2
キツト(副詞) 5
キミ(代名詞) 1
キリ(副助詞) 8
-キル(補助動詞) 3
奇麗ダ(形容名詞) 5
着レル(動詞) 3

(く)

クダサル(補助動詞) 3
クライ(グライ)(副助詞) 8
クル(補助動詞) 3
クレル(補助動詞) 3
-君(接尾辞) 9

(け)

結果(名詞) 2
決シテ(副詞) 5
ケド(モ)(接続助詞) 8
ケレドモ(接続詞) 5
ケレド(モ)(接続助詞) 8

元気ダ(形容名詞) 4

(こ)

ゴ-(接頭辞) 8
コウ(副詞) 2
コウ(副詞) 5
コウシテ(接続詞) 5
ココ(代名詞) 1
コン(副助詞) 8
答エ(名詞) 2
コチラ(代名詞) 1
コト(名詞) 2
コト(終助詞) 8
コノ(連体詞) 2,5
-コム(補助動詞) 3
-コメル(補助動詞) 3
コレ(代名詞) 1
来レル(動詞) 3
頃(名詞) 2
コンナ(連体詞) 2,5
コンニチハ(感動詞) 6

(さ)

サ(終助詞) 8
サ(接尾辞) 9
最中(名詞) 2
サエ(副助詞) 8
先(名詞) 2
サシアゲル(補助動詞) 4
サセル(助動詞) 6
早速(副詞) 5
サツト(副詞) 5
サテ(接続詞) 5
-サマ(接尾辞) 9
-サン(接尾辞) 9

(し)

シ(接続助詞) 8
-氏(接尾辞) 9
シカ(副助詞) 8
シカシ(接続詞) 6
シイテ(副詞) 5
下(名詞) 2
-シブル(補助動詞) 3
自分(代名詞) 1
新-(接頭辞) 8

-人(接尾辞) 9

(す)

-スギル(補助動詞) 3
-スゴス(補助動詞) 3
スコシ(副詞) 5
スコシモ(副詞) 5
ズツ(副助詞) 8
ズット(副詞) 5
スナワチ(接続詞) 5
スラ(副助詞) 8
スル(補助動詞) 4
スルト(接続詞) 5

(せ)

ゼ(終助詞) 8
セイ(名詞) 3
-性(接尾辞) 9
整然タル(形容名詞) 4
ゼヒ(副詞) 5

(そ)

ゾ(終助詞) 8
ソウ(副詞) 2,5
総-(接頭辞) 8
ソウダ(助動詞) 6
ソウデス(助動詞) 7
ソコ(代名詞) 1
ソコデ(接続詞) 5
-ソコナウ(補助動詞) 3
-ソコネル(補助動詞) 3
ソシテ(接続詞) 5
ソチラ(代名詞) 1
外(名詞) 2
ソノ(連体詞) 2,5
ソノー(間投詞) 6
ソノウエ(接続詞) 5
ソバ(名詞) 2
-ソビレル(補助動詞) 3
-ソメル(補助動詞) 3
ソレ(代名詞) 1
ソレカラ(接続詞) 5
ソレトモ(接続詞) 5
ソレニ(接続詞) 5
-ソンジル(補助動詞) 4
ソнна(連体詞) 2,5

(た)

タ(助動詞) 7
ダ(助動詞) 7
タイ(助動詞) 6
大-(接頭辞) 8
タイシタ(連体詞) 5
タイヘン(副詞) 5
ダガ(接続詞) 5
ダカラ(接続詞) 5
ダケ(副助詞) 8
-ダス(補助動詞) 4
タダシ(接続詞) 5
-タツ(補助動詞) 3
-タチ(接尾辞) 9
タツテ(ダツテ)(接続助詞) 8
ダツテ(接続詞) 5
ダツテ(副助詞) 8
-タテル(補助動詞) 3
タトイ(副詞) 5
タノ(ダノ)(並立助詞) 8
タブン(副詞) 5
タメ(名詞) 2
タラ(接続助詞) 8
タリ(ダリ)(並立助詞) 8
-タリル(補助動詞) 3

(ち)

小サナ(連体詞) 5
-チガウ(補助動詞) 3
-チガエル(補助動詞) 3
近ク(名詞) 2
-チャン(接尾辞) 9
チョウド(副詞) 5
チョット(副詞) 5
チョット(間投詞) 6

(つ)

次(名詞) 2
-ツク(補助動詞) 3
-ツクス(補助動詞) 3
ツケ(終助詞) 8
-ツケル(補助動詞) 3
ツタラ(係助詞) 7
ツツ(接続助詞) 8
-ツヅケル(補助動詞) 3

ッテ(格助詞) 7
ッテ(係助詞) 7
ッポイ(接尾辞) 9
ツマリ(接続詞) 5
ツモリ(名詞) 2

(て)

テ(テ)(接続助詞) 8
テ(間投詞) 6
テ(格助詞) 7
的ダ(接尾辞) 9
デス(助動詞) 7
デハ(接続詞) 5
テモ(デモ)(接続助詞) 8
デモ(副助詞) 8
-デル(補助動詞) 3

(と)

ト(格助詞) 7
ト(並立助詞) 8
ト(接続助詞) 8
度(名詞) 2
ドウ(副詞) 2
ドウカ(副詞) 5
ドウシテ(副詞) 5
-トオス(補助動詞) 3
ドウゾ(副詞) 5
堂々タル(形容名詞) 4
通り(名詞) 2
トカ(並立助詞) 8
時(名詞) 2
ドコ(代名詞) 1
トコロ(名詞) 2
ところ(名詞) 3
トコロガ(接続助詞) 8
ドコロカ(接続助詞) 8
トコロデ(接続詞) 5
トコロデ(接続助詞) 8
途中(名詞) 2
ドチラ(代名詞) 1
ドッコイシヨ(感動詞) 6
隣(名詞) 2
ドノ(連体詞) 2,5
-殿(接尾辞) 9
トモ(接続助詞) 8
トモ(終助詞) 8

-ドモ(接尾辞) 9
トリ-(接頭辞) 8
ドレ(代名詞) 1
トンダ(連体詞) 5
ドンナ(連体詞) 2,5

(な)

ナ(終助詞) 8
ナア(終助詞) 8
ナイ(助動詞) 4,6
ナイシハ(接続詞) 5
ナオ(接続詞) 5
-ナオス(補助動詞) 3
中(名詞) 2
ナガラ(接続助詞) 8
ナサル(補助動詞) 4
ナド(副助詞) 8
ナゼ(副詞) 5
ナラ(接続助詞) 8
ナリ(副助詞) 8
ナリ(並立助詞) 8
ナリ(接続助詞) 8
ナル(補助動詞) 4
-ナレル(補助動詞) 3
ナンテ(副助詞) 8

(に)

ニ(格助詞) 8
ニオイ(名詞) 2
-ニクイ(接尾辞) 9
西(名詞) 2

(ぬ)

ヌ(ン)(助動詞) 7
-ヌク(補助動詞) 3

(ね)

ネ(終助詞) 8
ネエ(感動詞) 6
ネエ(終助詞) 8
ネガウ(補助動詞) 4

(の)

ノ(格助詞) 7
ノ(準体助詞) 7
ノ(並立助詞) 8

ノ(終助詞) 8
-ノコス(補助動詞) 3
ノデ(接続助詞) 8
ノニ(接続助詞) 8
ノミ(副助詞) 8

(は)

ハ(係助詞) 7
バ(接続助詞) 8
場合(名詞) 2
ハイ(感動詞) 6
バカリ(副助詞) 8
走ル(動詞) 2
-ハジメル(補助動詞) 3
ハズ(名詞) 2
ハツ-(接頭辞) 8
-ハテル(補助動詞) 3
ハルバル(副詞) 5
-番(接尾辞) 9
反動(名詞) 2
半分(名詞) 2

(ひ)

東(名詞) 2
ヒキ-(接頭辞) 8
-匹(接尾辞) 9
左(名詞) 2
病気ダ(名詞+ダ) 5

(ふ)

不-(接頭辞) 8

(へ)

へ(格助詞) 7
返事(名詞) 2

(ほ)

ホウ(名詞) 2
ホド(副助詞) 8
-本(接尾辞) 9
本当ダ(名詞+ダ) 4

(ま)

マ-(接頭辞) 8
マア(間投詞) 6
マイ(助動詞) 7

-マイ(接尾辞) 9
前(名詞) 2
-マクル(補助動詞) 3
マサニ(副詞) 5
マサカ(副詞) 5
マス(助動詞) 7
マスマス(副詞) 5
マタ(接続詞) 5
マタハ(接続詞) 5
-マチガウ(補助動詞) 3
-マチガエル(補助動詞) 3
マデ(格助詞) 7
マデ(副助詞) 8
マルデ(副詞) 5
-マワス(補助動詞) 3
マワリ(名詞) 2
-マワル(補助動詞) 3
万一(副詞) 5

(み)

右(名詞) 2
ミタイダ(助動詞) 7
ミタイデス(助動詞) 7
三ツ(数詞) 1
南(名詞) 2
見ル(動詞) 2
ミル(補助動詞) 3
見レル(動詞) 3
無-(接頭辞) 8

(む)

ムツツリ(副詞) 5

(も)

モ(係助詞) 8
モシ(副詞) 5
モシクハ(接続詞) 5
モシモシ(感動詞) 6
モット(副詞) 5
モットモ(接続詞) 5
モノ(名詞) 2
モノ(モン)(終助詞) 8
モノカ(モンカ)(終助詞) 8
モノデ(モンデ)(接続助詞) 8
モノナラ(モンナラ)(接続助詞) 8

(や)

- ヤ(並立助詞) 8
- ヤ(終助詞) 8
- 屋(接尾辞) 9
- ヤア(感動詞) 6
- ヤスイ(接尾辞) 9
- ヤラ(副助詞) 8
- ヤラ(並立助詞) 8
- ヤラ(終助詞) 8
- ヤル(補助動詞) 3

(ゆ)

- ユエ(名詞) 2
- ユエニ(接続詞) 5

(よ)

- ヨ(終助詞) 8
- ヨイシヨ(感動詞) 6
- ヨウ(助動詞) 7
- 様子(名詞) 2
- ヨウダ(助動詞) 7
- ヨウデス(助動詞) 7
- 洋々タル(形容名詞) 4
- 翌日(名詞) 2
- 翌年(名詞) 2
- 横(名詞) 2
- ヨモヤ(副詞) 5
- ヨリ(格助詞) 7

(ら)

- ラ(接尾辞) 9
- ラシイ(助動詞) 6
- ラシイ(接尾辞) 9
- ラレル(助動詞) 6

(わ)

- ワ(終助詞) 8
- 我ガ(連体詞) 5
- ワケ(名詞) 2
- ワスレル(補助動詞) 3
- ワタシ(代名詞) 1
- ワタス(補助動詞) 3
- ワタル(補助動詞) 3

(を)